

やる気！勇気！の

久松 ゆうき

久松ゆうき通信



杉戸町で暮らせて良かったと心の底から思える町へ！

Vol.9

皆様、日々のご支援を誠にありがとうございます。引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。

1, 町の発展繁栄に繋がる予算編成か

右のQRコードより、一般質問の
全体の内容をご覧ください。



問 増税の嵐であり、一生懸命に働いたら多く課税され、働くことがばかばかしい社会になってはいけません。社会保障は大切ですが、必要な方に必要な分だけの社会保障が重要です。行政には行政にしかできない仕事というものがあります。埼玉県八潮市内で道路陥没もありました。道路、水道管などインフラの老朽化への対策にもっとお金を使っていくべきではないでしょうか。

答 (総合政策課主幹) 老朽化対策に関する計画を策定し、優先する事業や事業費の標準化等を検討し、計画的に改修事業を実施していくことで、町民が安心安全にインフラ施設を利用できるように努めます。(町長) 財源確保の必要性は十分認識しています。事務事業の見直しをこれまで以上に行い財源確保につなげます。町には他にも重要な事業が多数あり、総合的に判断し努めていきます。

問 家族や地域での支え合いがとても大切だと思います。ひとつひとつの家庭が豊かになっていくことが、町の豊かさにもつながり、家族の絆の強化が町の発展繁栄の土台になると思います。家族の絆を深めていくということに対して、当町の見解を伺います。

答 (同主幹) 自助の仕組みとしても有用と認識していますが、家族それぞれの価値観や通勤通学といった固有の事情もあり、一概に取り扱うことは妥当ではないと考えています。家族との近居、同居を考えられる方には、子育て世帯移住・定住促進奨励金制度が一助になると考えています。

2, 空き家解消から治安強化を



空き家情報お知らせシステム➡



問 管理不全の空き家の悩みや心配事を数多くお聞きしています。令和6年度から杉戸町空家等対策計画が実施されましたが、空き家の再調査の進捗状況や解決に向けての取組を伺います。

答 (危機管理課長) 職員による現地調査などを行っています。令和6年10月に杉戸町区長会に、改めて空き家に関する情報提供を依頼しました。令和7年度中には、これまでの苦情や相談状況などを踏まえ、総合的な空き家の再調査を実施します。解決に向けて、住まいのエンディングノートの配布・空き家情報お知らせシステムの開始・相続おしかけ講座の実施・株式会社ジチタイアドと協定締結・ふるさと納税を活用した空き家管理代行サービスの提供・特定空家の判定を主に実施しています。今後も民間事業者とも協力し進めていきます。

問 空き家に空き巣が入っているという声もお聞きしています。治安強化への取組を伺います。

答 (同課長) 地域防犯団体の活動支援や防犯意識の向上を図るとともに、自主防犯パトロールや注意喚起を実施しています。また、空き家の所有者に対し改善依頼や周知啓発を進め、空き巣被害などの犯罪発生を抑止していきたいと考えています。

久松ゆうきの活動報告



3, デジタル機器に子どもたちが使われない取組を

問 小さい頃からタブレットを触っている子どもの中には、字を丁寧に書けない、読解力がない、コミュニケーションスキルが育っていない、ネットで調べることに慣れてしまい、しっかり考えることができない等、悩ましい点もあります。子どもたちのデジタル機器に対する姿勢や使用する時の自制心やルールなど、子どもの成長に合わせて大人が導いていく必要性を感じています。当町ではどのような指導や取組がされているのか伺います。

答 (学校教育課長) 情報モラル教育として各学校の指導計画に基づき、日々の学級指導や総合的な学習の時間、道徳などで、発達段階に応じて指導しています。さらには、県、企業の事業活用や警察署との連携により、ゲストティーチャーとしてお招きして、小学校高学年や中学生を対象に情報モラル教室を開催しています。一方で、タブレット端末は学びの道具の一つであると考えており、そのみに頼ってしまう学びについては、当課としても危惧しています。そのため、児童生徒がタブレット端末を使用するときの大人の関わりは極めて重要であり、学校だけでなく、家庭とも連携しながら取り組んでいく必要があると考えています。今後もタブレット端末使用に伴うルールの周知を含め、児童生徒の情報モラルに関する指導の充実が図れるよう、各校へ情報提供を含め指導していきます。

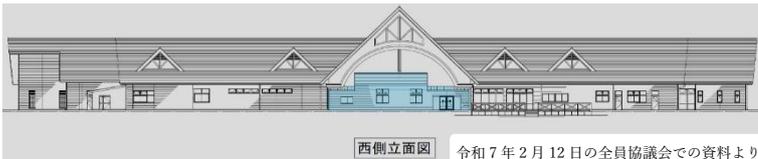
令和7年度一般会計予算へ討論 **賛成**
アグリパーク直売所拡張は十分検討を



手数料徴収条例の改正へ討論 **反対**
脱炭素社会を目指していくことへの危険性



予算は可決されましたが、アグリパークの直売所拡張は慎重に再考することを求めさせていただきました。シンボルであるアーチ下への拡張(下図の青い部分)やデザインなど、合意形成を十分に図り、検討していくことが必要です。



西側立面図 令和7年2月12日の全員協議会での資料より



埼玉県知事 大野元裕知事宛てに「行政改革と地方税減税の実現を求める要望書」を提出させていただきました。



要望書の内容



今年も、新春マラソン大会に参加させていただきました。60分を切ることを目標にして、59分台で10キロ完走できました。おかげ様で、今年も楽しく走らせていただきました。



1990年12月30日に春日部市で生まれ、杉戸町では30年以上お世話になっています。杉戸白百合幼稚園卒園・杉戸町立第二小学校卒業・杉戸町立広島中学校卒業(バレーボール部)・大宮開成高等学校卒業(吹奏楽部)・東京福祉大学 教育学部卒業・大手通信会社や児童養護施設や障がい者支援施設での勤務を経て、現在は議員活動をさせていただきながら、非常勤として障がい者支援施設に勤務中です。教育厚生常任委員会(委員)・議会だより編集委員会(副委員長)・埼玉東部消防組合(組合議会議員) 笑う歌トレメンバー・いじめから子供を守ろうネットワーク相談員・ユー・アー・エンゼル相談員



直通LINE



インスタ

ブログサイトで、過去の久松ゆうき通信や議会での討論内容などをご覧ください。



ブログサイト

久松ゆうき後援会ご連絡先



幸福実現党 <https://www.hr-party.jp>

〒345-0025
埼玉県北葛飾郡杉戸町清地 6-9-23
電話番号 (携帯)080-6589-3329
メール hisamatsu.sugito@gmail.com
hisamatsu.sugito@ymail.ne.jp